



News Release

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは コーポレートコミュニケーション部

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 TEL
075-312-1214 <https://www.gs-yuasa.com/jp/>2024年11月22日
株式会社 GSユアサ

**Honda 熊本製作所および細江船外機工場向け
大型リチウムイオン蓄電池設備の納入について
～再生可能エネルギーの活用および事業所の安定稼働に貢献～**

株式会社 GSユアサ（社長：阿部 貴志、本社：京都市南区。以下、GSユアサ）が、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：小西 康弘、本社：東京都港区。以下、TGES）より受注し、本田技研工業株式会社（社長：三部 敏宏、本社：東京都港区。以下、Honda）熊本製作所向け※1に納入した、国内の需要家向けとしては最大規模となる容量20MWhのリチウムイオン蓄電池設備が稼働を開始しました。またHonda 熊本製作所に続き、Honda 細江船外機工場（静岡県浜松市）向けの容量2MWhのパワーコンディショナ併設リチウムイオン蓄電池設備※2についてもTGESより受注しました。

Hondaの2つの事業所において、GSユアサの蓄電池設備とサービス対応は、TGESが提供する「IGNITURE」※3のソリューションの一部として太陽光発電設備との連系稼働し、再生可能エネルギー電力の無駄のない活用に貢献します。なお、GSユアサ製品の品質や安全対策、迅速なアフターサービス体制が評価され、採用が決定しました。

今後もGSユアサは、リチウムイオン蓄電池設備の拡販を通じて2050年のカーボンニュートラル実現に向けて、再生可能エネルギーの更なる導入、需要家様の事業所の安定稼働に寄与してまいります。また、システムの調整力を担うことで、再生可能エネルギーのさらなる導入拡大に貢献します。

- ※1 2023年3月16日ニュースリリース Honda 熊本製作所向けに国内最大級の需要家用リチウムイオン蓄電池設備を受注 ～太陽光発電と組み合わせて再生可能エネルギーの有効活用に貢献～
<https://newsroom.gs-yuasa.com/news-release/59>
- ※2 2025年1月発売予定です。
- ※3 TGES ウェブサイトを参照ください。 <https://igniture.tokyo-gas.co.jp/index.html>

【リチウムイオン蓄電池設備の特長】

1. 全セルの電圧監視、全モジュールの温度管理機能を搭載し、高い安全性を確保
2. ファンレスモジュール構造により故障率低減、交換部品点数の大幅な削減を実現
3. 法令に合致した火災予防条例適合キュービクルを採用
4. 少量危険物としてシステムを構築し、設置の省スペース化、消防への申請簡略化を実現
5. 塩害、寒冷地にも対応可能なコンテナシステム

【新型パワーコンディショナ併設型蓄電池設備の特徴】

1. 設置場所の自由度が高い
蓄電池盤単位での運搬・搬入、据付作業が可能で、設置に特殊車両や大型クレーンが不要。
昨今主流の大型コンテナ式蓄電池設備と比較して、設置時の輸送経路を含めた設置場所選定の自由度が格段に高くなり、狭小地への設置も可能。
2. 設備設計の自由度が高い
必要な蓄電池容量に応じて、蓄電池盤の数量を増減させることで柔軟な設計対応が可能

【GSユアサのサービス対応（STARELINK サービス）】

常時全セルの電圧監視や故障監視を行い、システム全体の信頼性を担保します。万が一の故障発生時は、業界最大級の全国を網羅するサービスネットワークを活用し、お客様のご要請に対応します。

【リチウムイオン蓄電池設備概要】

納入先	本田技研工業株式会社 熊本製作所	本田技研工業株式会社 細江船外機工場
設置場所	熊本県菊池郡大津町	静岡県浜松市浜名区細江町
稼働時期	2024年6月	2025年度（予定）
電池の種類	リチウムイオン電池 LEPS-2-14	
容量（MWh）	20	2

【写真】

Honda 熊本製作所



Honda 熊本製作所に設置されたりチウムイオン蓄電池設備（コンテナシステム）



Honda 細江船外機工場





News Release

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは コーポレートコミュニケーション部

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地 TEL

075-312-1214 <https://www.gs-yuasa.com/jp/>

2025年2月4日

株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー

**GSユアサの宇宙用リチウムイオン電池が準天頂衛星6号機に搭載
～安定的な衛星測位サービスの運用に貢献～**

GSユアサグループの株式会社 ジーエス・ユアサ テクノロジー（社長：並河 芳昭、本社：京都府福知山市。以下、GYT）製の宇宙用リチウムイオン電池が、三菱電機株式会社（執行役社長：漆間 啓、本社：東京都千代田区）製の準天頂衛星6号機（以下、みちびき6号機）に搭載されています。みちびき6号機は内閣府の衛星で、2025年2月2日に国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（理事長：山川 宏、本社：東京都調布市。略称：JAXA）の種子島宇宙センターから打ち上げられました。

準天頂衛星システム（みちびき）^{※1}は、米国のGPS衛星と一体利用することで、山間部や都市部のビル街においても高精度で安定した衛星測位サービス^{※2}を実現し、自動走行分野をはじめ船舶海洋分野や物流分野など多くの分野で活用されています。

準天頂衛星は2018年から4機体制サービスの運用を開始していましたが、みちびき6号機は7機体制に向けて追加される衛星3機のうちの1機です。これまで4機体制で行ってきた衛星測位サービスなどを提供する役割を引き継ぐとともに、より安定したサービスの提供が期待されています。

GYT製の宇宙用リチウムイオン電池は、2000年代初頭に軌道上での宇宙実証が行われて以降、これまでに国内外の250機以上の宇宙機に搭載されてきました。その実績と、高真空の宇宙空間で長期間の運用に耐える性能が評価され、「みちびき初号機」～「みちびき4号機」、「みちびき初号機後継機」に続いて「みちびき6号機」に採用されました。

GSユアサグループは今後も最高水準の性能・品質を持つ製品を、社会インフラ構築に重要な役割を果たす人工衛星に搭載することにより、社会の発展に貢献してまいります。

※1 準天頂軌道の衛星が主体となって構成されている日本の衛星測位システム（衛星からの電波によって位置情報を計算するシステム）。宇宙基本計画では今後7機体制を構築し、最終的には11機体制に拡充する計画とされています。

（出典：内閣府 みちびきウェブサイト https://qzss.go.jp/overview/services/sv01_what.html および
内閣府 宇宙基本計画ウェブサイト <https://www8.cao.go.jp/space/plan/keikaku.html> をもとに記載）

※2 GPS と同一周波数・同一時刻の測位信号を送信することにより、GPS と一体となって使用し、安定的な測位が可能となるサービス。

(出典：内閣府 みちびきウェブサイト https://qzss.go.jp/overview/services/sv04_pnt.html をもとに記載)

【写真】

1. 準天頂衛星「みちびき 6 号機」



(出典：内閣府 みちびきウェブサイト <https://qzss.go.jp/>)

2. 宇宙用リチウムイオン電池（セル）





News Release

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは コーポレートコミュニケーション部

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町 1 番地 TEL

075-312-1214 <https://www.gs-yuasa.com/jp/>2025年2月12日
株式会社 GSユアサ**Honda 熊本製作所向けのリチウムイオン蓄電システムの導入が
令和6年度新エネ大賞において「新エネルギー財団会長賞」を受賞**

株式会社 GSユアサ（社長：阿部 貴志、本社：京都市南区）のリチウムイオン蓄電池システムの導入が、東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社（社長：小西 康弘、本社：東京都港区。以下、TGES）、本田技研工業株式会社（社長：三部 敏宏、本社：東京都港区。以下、Honda）と共同で、令和6年度新エネ大賞「新エネルギー財団会長賞」を受賞しました。

【受賞概要】

①案件名称

「国内工場向けで最大規模のリチウムイオン蓄電システムと太陽光発電システムの導入」

②受賞したシステムの概要

TGES が Honda 熊本製作所に、国内事業所向けで最大規模^{※1}のリチウムイオン蓄電システム(20MWh)と太陽光発電システム(7.1MW)をエネルギーサービス方式^{※2}で導入したものです。太陽光発電設備の発電量が電力需要を上回る休日などに蓄電池へ充電し、発電量が電力需要を下回る時間帯に蓄電池から電力を供給することで、再生可能エネルギー由来の電力をオンサイトで無駄なく活用します。

③受賞のポイント

国内最大規模の産業用蓄電池を活用した大規模太陽光発電システムの導入であり、蓄電池の新たな制御方法を確立したことなどが評価されました。また、本件をモデルケースとして再生可能エネルギーを有効に活用するための蓄電システムの導入が増えることが期待されています。

※1 2025年1月10日現在 当社調べ

※2 太陽光発電設備等のエネルギー機器を TGES がシステム設計、施工、メンテナンス・監視等ワンストップで提供するサービス。

【リチウムイオン蓄電池設備概要】

電池の種類	リチウムイオン電池 LEPS-2-14
出力 (MW)	2.6
容量 (MWh)	20
寸法 (mm) (1 コンテナ)	W 2,350×L 9,400×H 2,800
コンテナ数 (台)	10

【写真】

①リチウムイオン蓄電池システム



②エンブレム

令和6年度
新エネ大賞



(分散型新エネルギー先進モデル部門)
主催：一般財団法人新エネルギー財団

③表彰式の様子

